

(お知らせ)

※ 数値等は全て速報値のため、
今後変更される可能性があります。
※ 下線部は前回からの変更事項です。

沖縄県における新型コロナウイルスに係る災害派遣について

令和3年8月13日
防 衛 省

概要

- 沖縄県における新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、医療体制がひっ迫。沖縄県は、全国知事会等に看護師等の派遣を依頼するなどしているが、全国的に感染者が急増しており、看護師等の早急な確保が困難な状況。
- 8月12日(木) 0933、陸上自衛隊第15旅団長(那覇駐屯地)は、**沖縄県知事からの入院待機ステーション※における医療支援に係る災害派遣要請を受理。**

※自宅療養者等の入院調整に時間を要する事態が想定されることから、入院調整が整うまでの間、患者が一時的に待機する施設

活動内容

- 12日(木) 午後から、入院待機ステーションにおける医療支援(レッドゾーンでの看護業務を含む)を開始。
支援内容：医師の診療の補助、検温、血圧測定、生体監視装置の装着、モニタリング等
活動規模：5名(看護官1名、准看護師4名)
活動期間：12日(木)から約2週間
- 活動にあたっては、これまでの活動実績を踏まえた感染防護策を徹底。

活動の様子



医療支援チームの編成完結式



駐屯地を出発する隊員